

第3分科会からの意見に対する修正案等

● 2-2 生涯学習・青少年教育

意見	修正案等
<p>施策の背景の4つ目の現状の後段の文章では、ひきこもりやニート、不登校の問題が子ども側にあるように受け取れてしまう。何を指摘したいのかを明確にする方が良い。</p>	<p>ご意見や議会からの意見を踏まえ、当該箇所は、現状の内容を次のとおり分割するとともに、ひきこもりに係る2つ目の現状を次のとおり分割・修正し、それぞれに課題を記します。</p> <p>「スマートフォンやタブレット利用者が低年齢化して<u>います</u>。」とし、これに対する課題を「<u>ネット依存などの新たな課題が生じており、青少年を健全に育成できる環境づくりが求められています</u>。」とします。</p> <p>「社会生活を円滑に営む上で困難を有する子ども・若者が<u>増加しています</u>。」とし、これに対する課題を「<u>青少年と関係者が気軽に相談のできる体制づくりが求められます</u>。」とします。</p>